**2022年度　国際交流基金地球市民賞　応募用紙**

**【候補団体】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **団体名** | NPO法人地域観光プロデュースセンター | **☒　自薦**（□をクリックすると×がつけられます）**☐　他薦** |
| **代表者氏名** | 久本　勝之 | **対象とする活動**（□をクリックすると×がつけられます）**（該当する活動を選択）** |
| **☒（1）日本と海外をつなぐ文化・芸術交流を通じて、豊かで活気のある地域やコミュニティをつくる活動など。****☒（2）外国人の多様な文化（言語教育を含む）を理解、尊重し、ともに豊かで活気のある地域やコミュニティを築いていこうとする活動など。****☒（3）共通の関心や問題意識を通じ、日本と海外の市民同士の連携や相互理解を進める活動など。** |
| **設立年** | 2011年11月　東京、小石川にて内閣府設立認証。2012年3月　主たる事務所、神奈川、鎌倉に移転2019年2月　主たる事務所、大分、日出町（ひじまち）に移転　～現在に至る |
| **主たる事務所の所在地** | 〒879-1509 | 大分県速見郡日出町大字南畑1739番地393グリーンヒルズニュータウン |
| **E-mail** | tourism@oita-kyusyu.org | **URL** | <https://www.oita-kyusyu.org> |

**【応募者】**選考結果のご連絡先となりますので必ずご記入ください。

|  |  |
| --- | --- |
| **氏名** | 久本　勝之（ひさもと　かつゆき） |
| **所属** | 理事長 |
| **住所** | 〒879-1509 | 大分県速見郡日出町大字南畑1739番地393　グリーンヒルズニュータウン（おおいたけん　はやみぐん　ひじまち　みなみはた） |
| **E-mail** | tourism@oita-kyusyu.org |  |  |
| **地球市民賞を****知ったきっかけ** | **☐** JFホームページ　　　　**☒**　Facebook（配信アカウント：おおいたNPO情報バンク　おんぽ）　**☐**　Twitter（配信アカウント：　　　　　　　　　　　　）　　　　　**☐**知人の紹介**☐**メールマガジン（配信元：　　　　　　　　　　　　　）　　 　**☐**ポスター　　　　**☐**WEB広告（Activo）**☐**新聞広告（日経）　　　**☐**　その他（　　　　　　　　）　（□をクリックすると×がつけられます） |

|  |
| --- |
| 1. **活動理念・目的**
 |
| 　地域自らが、海外への文化交流を積極的に働きかけ、歴史文化に相互に興味、尊重、理解し、市民間の交流を盛んにすることは、地域づくりのための観光促進へ繋がると思います。　豊後・九州はキリシタン大名、大友宗麟の時代には、南蛮貿易により栄えてきました。今でも、その痕跡は数多く見受けられます。　これらを大分県の観光資源として、活かしていきたいと考えています。　ユーラシア大陸の西の果ての国（イベリア半島）、東の果て日本をめざして数々の人、文化、物など、当時の目新しい文化を伝えてきましたが、現在においても、その歴史は受け継がれていると思います。　地域の観光促進として、NPO法人として交流を図ることは、相互の地域経済の発展、持続性、広い世代の活動参加による、相互の地域の地域づくりの観光、経済発展に、繋げていきたいと思います。 |
| 1. **団体の設立経緯**
 |
| 　1960～70年代、海外渡航自由化により、渡航者数が2000万人を超え、観光業が一大産業となりました。　私ども会員の多くは、様々な国内外の観光開発に旅行業者として、特にスペイン、ポルトガルを得意な地域として、旅行業界で３０数年にわたり携わってきました。　第一線を退いてからは、地域の観光促進にお役に立てればと、2011年東京小石川で内閣府認証設立.。2012年鎌倉へ移転、鎌倉「世界遺産登録（取り下げ）」活動。「鎌倉の古道を歩く」～短歌で綴る鎌倉の歴史と文化～（スペイン語訳）、日本スペイン文化交流会:（スペイン大使館、鎌倉市後援）開催など、様々な交流活動を行ってきました。　主な会員活動とて、独自のホームページにて、スペイン文化、日本の古典を簡潔でわかりやすい短歌形式で綴り、スペイン語訳を10数年以上、毎日更新、発信しています。　中島孝夫：<https://condetakao.com/> 「鎌倉の古道を歩く」、「スペイン短歌紀行」、「声に出して読む古典」、地区センターの講師など、日本とスペインの文化交流を永年に渡り続けています。　アントニオ・デュケ・ララ：スペインコルドバ出身、慶応大学、東西文化センター等の講師。日本文学、古典等の翻訳多数。　NPO法人の主な事務所を、大分県日出町（ひじまち）へ2019年移転。故郷、大分・九州の「スペイン、ポルトガル文化交流事業」に、お役に立てればと、ＮＰＯ組織の地域づくりのための観光、旅行事業に取り組んでいます。 |
| 1. **応募の対象となる活動名とその内容**

活動の先進性、独自性、継続性、将来性（今後の方向性）、社会に対する影響力などのアピールポイントもお書きください。 |
| 　**「大分・九州のスペイン、ポルトガル　フレンドリー計画」**　南蛮貿易で栄えた九州　豊後～海外、特にヨーロッパの歴史、文化は、大分・九州の地域では、古くから親交が深く、スペイン、ポルトガルなど、その交流の足跡も、数多く見受けられます。ステージ（Ⅰ）　大分歴史短歌紀行～短歌で綴る大分・九州の歴史と文化～わかりやすい簡潔な文章、短歌形式にして　大分・九州の歴史と文化を写真、動画、スペイン語、ポルトガル語、英語訳等にて、ネット配信、文化交流会　など開催する。ステージ（Ⅱ）　インターネットTV放送局設置～観光をテーマに動画、ナレーション、スペイン語、ポルトガル語、英語訳等　観光専門チャンネルを運営、現地放送局の相互観光情報交換など広くネットワークを広げる。ステージ（Ⅲ）　日本庭園設置計画、日本文化の発信の拠点として、日本庭園を、それぞれの国に設置。大分においても、　ポルトガル庭園、　スペイン庭園を設置。毎年、手入れのために「庭師の派遣」等、人材交流を図る。 |
| 1. **応募理由**
 |
| 　大分・九州の観光地とスペインポルトガルを関連づけにより、歴史と文化を探る。海に囲まれ食文化や歴史など関連する事柄も数多くあります。これらをテーマに観光関連のネットワーク化を図り、人材確保、育成等、幅広く宣伝活動、参加を促して行きたいと思います。　観光関連事業は、一線を退いた経験費豊富な人材の活躍の場が多くあります。観光地動画の撮影、翻訳、通訳ガイド、IT関連、インターネット配信など、NPO活動として参加、地域づくりのために役立て、県や国をはじめ観光関連団体などが応援している地域貢献活動である等々。広く知れ渡ることにより、NPO活動への参加を促したいと考えています。 |
| 1. **受賞歴**
 |
| 　2014年度第17回日本自費出版文化賞入選　会員：中島孝夫氏、アントニオデュケララ氏　「おもむくままに　スペイン短歌紀行（スペイン語訳併記版）　書籍　第2版、（初版2007年書籍化発売）　スペイン全土を約10年にわたり訪れ、スペイン短歌紀行として2007年自費出版、スペインへの理解、憧憬の　深さは、高い評価を受け、アントニオ氏の翻訳により、第2版「スペイン語訳併記版」として書籍化しました。　<http://www.condetakao.com/tankak.html> |
| 1. **組織　（役員・構成員数）**
 |
| NPO法人　地域観光プロデュースセンター理事３名、監査役1名、会員　12名　理事長：久本勝之(1949年4月30日）おおいたNPO情報バンク「おんぽ」登録 情報開示レベル2★ |
| 1. **財務状況**※別紙として直近の財務諸表等1年分を添付してください。（他薦の場合は分かる範囲でご記入ください）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **2021年度** | **2020年度** | **2019年度** |
| **総収入** | **97.4千円** | **総収入** | **97.4千円** | **総収入** | **97.4千円** |
| **総支出** | **97.4千円** | **総支出** | **97.4千円** | **総支出** | **97.4千円** |
| **損益** | **0千円** | **損益** | **0千円** | **損益** | **0千円** |
| **助成金・補助金・協賛金等の取得状況** | **助成金・補助金・協賛金等の取得状況** | **助成金・補助金・協賛金等の取得状況** |
| **団体・プログラム名** | **金額** | **団体・プログラム名** | **金額** | **団体・プログラム名** | **金額** |
|  | **0千円** |  | **0千円** |  | **0千円** |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

 |
| 1. **特記事項（コロナ禍での活動状況・新たな取り組みなど）**
 |
| 　大分県では、大学にスペイン語やポルトガル語学科など、外国語学部ある教育機関はまだ少ないと思われます。外国の食文化や料理学校、レストランなど、広く国際化をはかり、観光客誘致に取り組んで行きたいと思います。　地域の観光促進は、投資、人材等、課題も多いと思われます。私ども会員の、長年の旅行業界経験等、NPO活動としての旅行事業は、地域における観光資源の企画開発等、お役に立つことと思います。　地域の観光ネットワークの構築により、大手旅行会社、海外とのネットワークへと広げて行きたいと考えています。　これらの活動が自治体や地域の観光業者へと広がり、協力できれば、モチベーションの維持、向上、次世代へと繋がり、活気ある地域づくりになるのではと考えています。 |

※応募用紙は地球市民賞事務局までEメール、郵送いずれかでお送りください。

※この用紙に記載された個人情報は、 国際交流基金が責任を持って管理し、 2022年度国際交流基金地球市民賞の候補団体選考以外の目的では使用しません。 なお、 応募者のご氏名・ご所属および候補団体に関する情報は、審査のため選考委員に提供します。

※記入欄が足りない場合は、 別添可能です（様式自由）。添付資料等があれば、 Eメール、郵送等で事務局までご送付ください。